



想像力

agency

絵本 『みなまたの木』 著者：みえだみなこ氏来校

本日7/12は、5年生の人権学習に講師として、三枝三七子さんが来ていただきました。託麻公民館が開催するハートフル講演会事業として、今回は「水俣病をめぐる人権問題についての学習」を絵本作家のみえだみなこさんが語っていただきました。

絵本『みなまたの木』の読み聞かせから始まり、その後、水俣病をめぐる人権問題について、さらには、日本や世界の人権環境保護までのわかりやすい語り。

語りの冒頭には、ご自身の「水俣病」との出会いを語られ、水俣病の事実を知っているかと問われ、「知っている」と安易に答えた自分の『無知』に気づかされた過去のエピソードを教えてくださいました。

私が共感したものの一つに『想像力』というものがありました。自分以外のさまざまな人、一人一人にその人なりの想いがあること、そして、その想いを想像できる（想いを巡らす）力が差別のない世界を創造するためには、絶対に必要不可欠であるということ。素敵な時間でした。

